

令和2年度第1回古賀市地域活動サポートセンター運営委員会

会議録

1. 日 時 令和2年8月3日(月) 13時30分～14時30分
2. 場 所 サンコスモ古賀 203・204 研修室
3. 出席者
(委 員) 三木貞会長、柳武繁行副会長、森本幸代委員、青柳清隆委員、山田小織委員、坂本直大委員、真鍋憲司委員、結城俊子委員、玖島昭二郎委員
※欠席…大須賀理恵子委員
(事務局) 保健福祉部 部長：野村哲也
介護支援課 課長：星野美香
介護予防係 係長：岩熊和洋、仲野摩利子、梅谷佐和子、大山由紀子、大嶋真貴、谷口治
介護保険係 係長：割石明日香
包括支援センター係 係長：吉武淳子

古賀市地域活動サポートセンター条例施行規則第16条第2項の規定により委員定数10名のうち過半数の出席があり、会議は成立。

4. 傍聴者 なし
5. 議題
 - (1) 古賀市の高齢化等の状況について
 - (2) 古賀市地域活動サポートセンターについて
 - (3) 令和2年度の運営委員会開催のスケジュールについて
6. 報告
 - (1) 新型コロナウイルス感染症対策の取組みについて
6. 資料
 - 【資料1】古賀市地域活動サポートセンター運営委員名簿
 - 【資料2】令和2年度 古賀市保健福祉部介護支援課職員体制
 - 【資料3】古賀市の高齢化等の状況について
 - 【資料4】古賀市地域活動サポートセンターについて

【資料5】傍聴要領

【資料6】令和2年度 地域活動サポートセンター運営委員会スケジュール

【資料7】新型コロナウイルス感染症対策の取組みについて

【その他資料】

- ・古賀市地域活動サポートセンター条例
- ・古賀市地域活動サポートセンター条例施行規則
- ・古賀市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（2018～2020年度）
- ・古賀市の行政区位置図
- ・古賀市介護予防サポーター登録手帳
- ・おでかけハンドブック
- ・今こそ、お家トレーニング（家トレ）で元気づくり
- ・古賀市家トレ手帳
- ・お元気ですかカード
- ・地域支え合いネットワーク通信 Vol.8、Vol.9

7. 会議内容

(1) 市あいさつ（保健福祉部長）

(2) 委嘱書交付

代表で柳武委員に委嘱書交付

(3) 自己紹介 資料1・資料2

委員、事務局各自自己紹介

(4) 会長・副会長の選出

自薦なし 事務局より提案し、全委員了承

会 長：三木委員

副会長：柳武委員

(5) 古賀市の高齢化等の状況について 資料3

事務局より、古賀市の高齢化及び要介護認定状況について説明。

※P9、資料3-①「要介護（支援）新規認定に至った原因疾病の状況」のグラフについて、腎尿路生殖器疾患：3.1%、呼吸器系疾患（肺炎等）：1.9%の表示順が入れ替わることを口頭で修正

(6) 古賀市地域活動サポートセンターについて 資料4・資料5

事務局より、介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画における地域活動サポートセンターの位置づけ、センターの主な事業の概要及び傍聴要領、会議録の公表について説明。

【質 疑】

(委 員) 資料P14の生活支援体制整備事業について、平成30年度と31年度が同じ記載内容になっているが、年度ごとの取組みを記載するのではないのか。

(事務局) 具体的な取組みについて範囲が広く、取組内容も多いため生活支援コーディネーターの配置状況を記載しています。

主なものとして、地域との意見交換があります。平成30年度は古賀西小学校区と舞の里小学校区の2小学校区で、重点的に生活支援体制整備事業の周知を行いました。平成31年度は8小学校区すべてで事業の説明を行い、参加者に理解をいただきました。それぞれの地域で高齢者ニーズを把握し解決するための仕組みについて意見交換すると共に、市民の関心が高い認知症の人と共生するためのワークショップも行いました。

(事務局) 生活支援体制整備事業では、生活支援コーディネーターを配置し地域課題の分析・見える化を図り、「地域支え合いネットワーク通信」という情報誌等で情報提供をしています。こうした、地域の具体的な課題や地域のどんな支援が必要なのか話し合う「地域支え合いネットワーク」の構築も進めています。生活支援や見守りに関する課題別の会議も開催しています。

一例を上げますと、高齢化が進みゴミ出しに困る人が増えるという課題を踏まえ、環境課、民生委員、地域づくり関係課、実際にゴミ出し支援を行っている地域のリーダーの方に集まっていただき、既存のサービスの見える化や、できることについて具体的に話し合いをしています。

(委 員) 小学校区単位で事業を進めるのか。また、意見交換の参加者の人選はどうしているのか。

(事務局) 古賀市は、全市で取組むこと、日常生活圏域の中学校区、地域の支え合いは小学校区で取組むことというふうに、事業、取組によって圏域が異なります。ゆいが進める地域の支え合いは、小学校区単位で取り組みます。

参加者は一緒にやっただけの方で、人選というより、生活支援コーディネーターが圏域の活動の担い手の方々に呼びかけ、協力をいただきたいと考えています。

(事務局) 今年度は新型コロナウイルス感染症のため市単位での開催が難しいが、来年1月～3月にかけて小学校区単位で古賀市の高齢者の現状や小学校区ごと

の課題分析を説明し、意見交換を行う予定です。

生活支援コーディネーターより地域活動の担い手の皆さんに呼びかけをいたします。委員の皆さんも時期がきましたらご案内いたしますので、出席をお願いいたします。

(委員) この取組は、いつから取組んでいるのか。

(事務局) 古賀市は地域の支え合いを、平成28年度から生活支援体制整備事業として進めています。新しい事業で行政からの説明が足りていない部分があり、委員のように長く民生委員をつとめていらっしゃる方に周知ができていないのは、反省点と考えています。先日、校区コミュニティ連絡会に初めて出向き、事業や小学校区ごとに開催する意見交換会について周知や協力要請を行っています。こうした取組みを進めていきます。

(委員) 地域課題の解決に向けてのアドバイスは行うのか。

(事務局) 地域の課題の解決のために、既存のサービスを利用できるものは情報を見える化し、提供を行います。将来的には、地域が課題解決を行う取り組みを行政がワンポイント支援するような課題解決の仕組みをめざしています。行政だけで解決するのではなく、ボランティア、NPOや企業等とも連携を取りながら地域の課題解決に取り組んでいきたい。そんな、新たな支援者の関係を作るイメージで、地域の支え合いで解決する仕組みを作っていきます。

(7) 令和2年度の運営委員会開催のスケジュールについて 資料6

事務局より、次期介護保険事業計画作成スケジュールと併せて令和2年度の運営委員会開催のスケジュールについて説明。

(8) 新型コロナウイルス感染症対策の取組みについて 資料7

事務局より、新型コロナウイルス感染症対策の取組みについて説明。

【質 疑】

(委員) 当日配布資料のお元気ですがカードは現在までに何枚配布したか。

(事務局) 8月7日現在、4,271枚のカードをシニアクラブ、福祉会、民生委員等の希望者に配布しています。

(委員) 運動DVD、音楽CDの配布対象は。

(事務局) ゆいでは運動サポーター養成講座、音楽サポーター養成講座等の人材育成を行い、介護予防サポーターとして地域活動のサポートを行っています。

運動教材DVDは介護予防運動サポーターに、音楽教材CDは介護予防音楽サポーターにまず配布しました。その後、地域の運動活動・音楽活動の参加者で希望される方には、サポーターを通じて配布いたしました。

新型コロナウイルス感染症予防のために、外出ができない高齢者を励ますために作成したもので、既存の配布ルールにとらわれず柔軟に対応をしています。

(9) その他

次回開催は10月上旬を予定。

閉会あいさつ（介護支援課長）